

第7表 採用者における民間企業経験者等の数及び比率

区分	採用者				
	全体	教職経験者 (内数)	教職経験者の 比率 (%)	民間企業等勤務経験者 (内数)	民間企業等勤務経験者 の比率 (%)
小学校	10,951 (10,753)	5,074 (5,190)	46.3% (48.3%)	553 (656)	5.0% (6.1%)
中学校	6,107 (5,735)	3,331 (3,208)	54.5% (55.9%)	380 (415)	6.2% (7.2%)
高等学校	3,039 (2,633)	1,953 (1,712)	64.3% (65.0%)	266 (191)	8.8% (7.3%)
特別支援 学校	1,947 (1,791)	1,195 (1,110)	61.4% (62.0%)	115 (112)	5.9% (6.3%)
養護教諭	889 (788)	531 (443)	59.7% (56.2%)	58 (61)	6.5% (7.7%)
栄養教諭	88 (44)	13 (7)	14.8% (15.9%)	19 (9)	21.6% (20.5%)
計	23,021 (21,744)	12,097 (11,670)	52.5% (53.7%)	1,391 (1,444)	6.0% (6.6%)

- (注) 1. 「教職員経験者」とは、公立学校教員採用前の職として国公立の教員であった者（非常勤講師も含む）をいう。
 2. 「民間企業等勤務経験者」とは、公立学校教員採用前の職として教職以外の継続的な雇用に係る勤務経験のあった者をいう。ただし、いわゆるアルバイトの経験は除く。
 3. () 内は、前年度の数値である。
 4. 採用率 (%) = 採用者数 / 受験者数。
 5. 神奈川県及び大阪府は、採用選考において受験者の職歴等を把握していないため、当該府県の採用者数を除いた人数を基に計算している。